記　者　発　表　資　料

平成 26 年 5 月 29 日
横浜市歴史博物館

横浜市歴史博物館

# 特別展　佐久間象山と横浜
## －海防、開港、そして人間・象山－

佐久間象山（1811～1864）は、信州（長野県）松代藩の藩士で、勝海舟や吉田松陰などの師としても知られる学者、思想家です。ペリー来航時に横浜応接所へ出張してから、横浜との関わりが生まれました。

当館は象山の妻・順子の手元に残された、書簡や詩稿、書画、印章などを所蔵しています。

象山は元治元年（1864）に京都でその命を落としますが、ちょうど 150 年目にあたる本年、当館の資料をはじめ、関係する資料を一堂に会し、象山の人間的な魅力に迫ってみたいと思います。

展示の見どころ

**没後 150 年を機会とし、象山ゆかりの資料を公開します**

多岐にわたる象山の学問、思想の一端を、**オランダ辞書草稿、地震予知器など**の作品や発明品から紹介します。

**横浜と象山の関係を展示・考察します**

ペリー来航時に横浜に出張した時の様子や、門人などによる死後の顕彰について紹介します。

**「象山は本当に開港の恩人なのでしょうか」**

**象山の人間的な魅力に迫ります**

これまであまり注目されてこなかった、象山の人間的な魅力に迫ります。当館所蔵、**妻順子宛ての手紙や、そこに描かれた猫の絵**は、学者、思想家とは異なる象山の新たな一面を垣間見せてくれます。

| | |
|---|---|
| 名　　称 | 「佐久間象山と横浜 －海防、開港、そして人間・象山－ 」<br>主催：横浜市歴史博物館　　共催：横浜市教育委員会 |
| 開催期間 | 平成 26 年 5 月 31 日（土）～7 月 6 日（日） |
| 休 館 日 | 月曜日（祝日・振替休日の場合は翌日）、6 月 2 日は開館 |
| 開館時間 | 午前 9 時～午後 5 時 |
| 観 覧 料 | 一般 300 円、高・大 200 円、小・中 100 円（常設展は別料金） |
| 会　　場 | 横浜市歴史博物館　都筑区中川中央１－１８－１<br>市営地下鉄「センター北」駅下車徒歩５分 |
| ＵＲＬ | http://www.rekihaku.city.yokohama.jp/ |

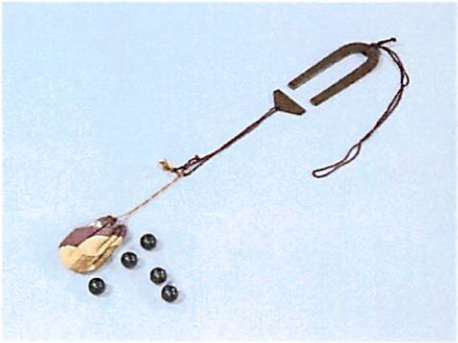
**講演会**（事前申込）
6/29（日）「象山と海舟」
講　師：大口勇次郎氏（お茶の水女子大学名誉教授）
時　間：各回14:00～15：30
定　員：150人　　参加費：500円

**フロアレクチャー**
日　程：6/14（土）、6/21（土）、7/5（土）
時　間：各回11:00～、14:00～（1時間程度）
定　員：各回30人（当日先着順）
参加費：無料（特別展チケットが必要です）

**ミニフロアレクチャー**
日　程：6/18（水）、6/27（金）、7/3（木）
時　間：各回15：00～（40分程度）
定　員：各回20人（当日先着順）
参加費：無料（特別展チケットが必要です）

**ミニ講座**：佐久間象山の書簡を読む（当日先着順）
第1回／6/15（日）「横浜からの書簡」
第2回／6/22（日）「松代からの書簡」
第3回／7/6（日）「京都からの書簡」
時　間：各回14:00～15:30
定　員：各回40人　　参加費：各回200円

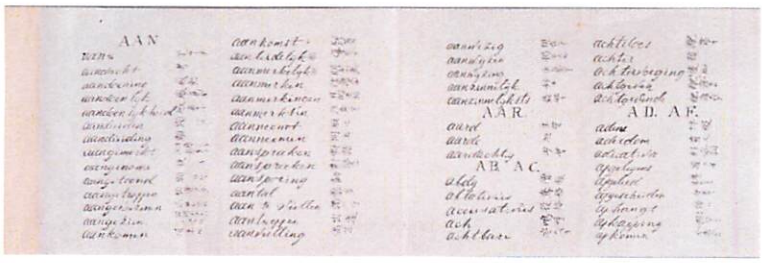
象山が順子に宛てた手紙に描かれた猫（当館蔵）



佐久間象山作の地震予知器
（真田宝物館所蔵、写真提供）

佐久間象山所用の西洋馬具ゼッケ
（真田宝物館所蔵、写真提供）

佐久間象山所持の印章（当館蔵）



オランダ辞書草稿（当館蔵）

**開港記念日特別企画　親子向けフロアレクチャー**
日　程：6/1（日）
時　間：11:00～、14:00～（30分程度）
定　員：各回20人（当日先着順）
参加費：無料（特別展チケットが必要です）

※電力事情などにより、開館時間が変更になる場合があります。ご来館の際にはホームページ等でご確認下さい。

画像資料をご希望の場合は下記へご依頼下さい。メールでお送りします。
横浜市歴史博物館（担当：本間）　ＴＥＬ０４５－９１２－７７７７


お問い合わせ先
横浜市歴史博物館　副館長　平野 卓治　Tel 045-912 -7777

特別展

# 佐久間象山と横浜

## 海防、開港、そして人間・象山

仁林聲仙画　佐久間象山崖上遠望図（妙心寺大法院所蔵、花園大学歴史博物館寄託）

主催：横浜市歴史博物館　共催：横浜市教育委員会
後援：朝日新聞横浜総局、神奈川新聞社、東京新聞横浜支局、日本経済新聞社横浜支局、
毎日新聞横浜支局、読売新聞東京本社横浜支局、NHK横浜放送局、tvk
協賛：株式会社 三陽物産

**2014年5月31日【土】→7月6日【日】**

**開館時間：**9:00～17:00（券売は16:30まで）　**休館日：**毎週月曜日（6月2日は開館）
**入館料：**特別展＝一般300（240）円、大学・高校生200（160）円、中・小学生100（80）円
常展共通＝大人600（480）円、大学・高校生300（240）円、中・小学生100（80）円
※（　）内は20名以上の団体料金です。

横浜市歴史博物館
http://www.rekihaku.city.yokohama.jp/

Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION
船の科学館・海と船の博物館ネットワーク

# 佐久間象山と横浜　海防、開港、そして人間・象山

佐久間象山(1811～1864)は、信州(長野県)松代(まつしろ)藩の藩士で、勝海舟や吉田松陰などの師としても知られる学者、思想家です。

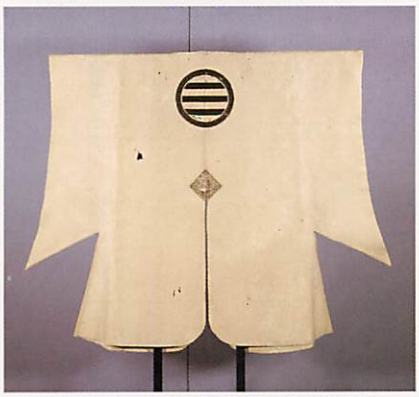
嘉永7年(安政元、1854)、ペリーが横浜に来航すると、松代藩は横浜応接所の警備を命じられます。この時象山も「軍議役(ぐんぎやく)」として横浜に出張します。また、象山はこの時、横浜を開港地の候補として唱え、市内の野毛山に顕彰碑(けんしょうひ)も建立されています。

当館では、この象山の関係資料を所蔵しています。その中でも多くを占める妻・順子宛の手紙には、飼い猫や日用品などの話題もつづられ、思想家でも学者でもない、象山の新たな一面を垣間見ることもできます。

象山は元治元年(1864)に京都でその命を落としますが、2014年はそれからちょうど150年目にあたります。この節目の年にあたり、当館の資料をはじめ、関係する資料を一堂に会し、象山の魅力に迫ってみたいと思います。

本展を通じて、佐久間象山の知られざる人物像、そして横浜との関係について思いを馳せていただけましたら幸いです。

象山・恪二郎・順子写真(真田宝物館所蔵)



佐久間象山所用　白羅紗陣羽織(真田宝物館所蔵)

象山・鉄舟・海舟寄書(当館蔵)

**おもな展示資料(予定)**

酒井雪谷画　佐久間象山肖像(真田宝物館所蔵)／菊池契月画　佐久間象山像(妙心寺大法院所蔵、花園大学歴史博物館寄託)／及門録(京都大学附属図書館所蔵)／吉田松陰詩稿(武渓文庫所蔵)／横浜陣中日記(京都大学附属図書館所蔵)／額「海舟書屋」(個人蔵、真田宝物館寄託)／力士雷電碑文　拓本(小島資料館所蔵)／新選組英名録(霊山歴史館所蔵)／佐久間象山追悼会寄合書(妙心寺大法院所蔵、花園大学歴史博物館寄託)／佐久間象山書簡、印章など(当館蔵)

その他、佐久間象山や家族、横浜との関係を示す資料、約180点

## 佐久間象山書道展

市民の皆さんからご応募いただいた、佐久間象山に関わる言葉を書いた作品を展示します。

**協賛**:モザイクモール港北
**会期**:企画展と同じ
**場所**:博物館2階廊下

## [ 展示構成 ]

1　佐久間象山の人物と学問
2　象山をめぐる人々
3　佐久間象山と横浜1　―松代藩の横浜警衛
4　知られざる魅力　―妻・順子への手紙
5　象山の死と家族たち
6　佐久間象山と横浜2　―象山の顕彰と横浜開港

象山が順子にあてた手紙に描かれた猫
(当館蔵の書簡より)

## [ 関連事業 ]

### 講演会「象山と海舟」

**講師**:大口勇次郎氏(お茶の水女子大学名誉教授)
**日時**:6月29日(日)14:00～15:30
**場所**:横浜市歴史博物館講堂
**参加費**:500円　**定員**:150人(定員を超えた場合は抽選)
**申し込み方法**:往復はがきによる事前申し込み
**締め切り**:6月19日(木)必着
往復はがきに①住所、②氏名、③年齢、④電話番号、⑤「佐久間象山展講演会希望」の旨、⑥どこで開催を知ったかを明記の上、下記の宛先までお送りください。はがき1枚につきお一人様まで。

### ミニ講座「佐久間象山の書簡を読む」

当館所蔵の佐久間象山書簡を展示担当学芸員が解説します。
第1回:6月15日(日)「横浜からの書簡」
第2回:6月22日(日)「松代からの書簡」
第3回:7月　6日(日)「京都からの書簡」
**解説**:小林紀子(当館学芸員)
**時間**:各回14:00～15:30
**場所**:横浜市歴史博物館研修室
**参加費**:各回200円
定員:各回40人(当日先着順、13:30受付開始)

### フロアレクチャー(学芸員による展示解説)

**日時**:6月14日・21日・7月5日(土)
各日とも11:00～、14:00～(1時間程度)
**場所**:博物館研修室、企画展示室
**参加費**:無料(特別展チケットが必要)
**定員**:30人(当日先着順)
開始時間の10分前までに研修室にお集まりください。

### ミニフロアレクチャー(平日午後の展示解説)

**日時**:6月18日(水)・27日(金)・7月3日(木)
各日とも15:00～(40分程度)
**場所**:博物館企画展示室
**参加費**:無料(特別展チケットが必要)
**定員**:20人(当日先着順)
開始時間の10分前までに企画展示室前にお集まりください。

### 開港記念日特別企画 親子向けフロアレクチャー

**日時**:6月1日(日)　11:00～、14:00～(30分程度)
**場所**:博物館企画展示室
**参加費**:無料(特別展チケットが必要)
**定員**:20人(当日先着順)
開始時間の10分前までに企画展示室前にお集まりください。

### ウォーキングツアー「開港場から神奈川台場まで象山ゆかりの地を歩く」

**講師**:西川武臣(横浜開港資料館副館長)
**日程**:6月13日(金)　現地集合・解散
**参加費**:700円(シーバス乗船代700円が別途必要です)
**定員**:30人
**申し込み方法**:往復はがきによる事前申し込み
**締め切り**:6月5日(木)必着
往復はがきに①住所、②氏名、③年齢、④電話番号、⑤「佐久間象山ウォーキングツアー希望」の旨、⑥どこで開催を知ったかを明記の上、下記の宛先までお送りください。はがき1枚につきお一人様まで。

次回企画展「蒔田の吉良氏」(仮題)
2014年7月19日(土)～8月31日(日)


## 横浜市歴史博物館

〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-18-1
Tel.045-912-7777　Fax.045-912-7781
交通:市営地下鉄「センター北」駅下車、徒歩5分

駐車場あり(1時間200円)